

東京女医大医教第 26016 号

令和 8 年 4 月 24 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学

学長 三谷 昌平

(公 印 省 略)

**皮膚科学分野 教授候補者の公募について**  
**【募集期間延長】**

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

かねてより、皮膚科学分野 石黒直子教授が令和 8 年 3 月 31 日をもって定年退職となることから、教授を選考することとなり、皮膚科学分野の教授を広く公募いたしておりますが、この度、公募期間を令和 8 年 5 月 27 日(水)まで延長することといたしました。

つきましては、下記のとおり皮膚科学分野の教授を公募いたします。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜りますようお願い申し上げます。

また本学では、女性医師の活動の場の拡充を目指しており、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることも申し添えます。

謹白

記

1. 公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、皮膚科学分野に必要な専門的知識と経験を有し、多職種に対してもリーダーシップを発揮して陣頭指揮をとりチーム医療を実践できる方を公募いたします。

なお、本学では、男女共同参画を推進しています。上記の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に登用する方針です。

つきましては、次の資格要件を満たす方を公募いたします。

- (1) 医師免許および博士(医学)の学位を有すること
- (2) 教育歴(5 年以上)、研究歴(10 年以上)、診療歴(10 年以上)の要件を満たすこと
- (3) 日本皮膚科学会(または専門医機構)が認定する皮膚科専門医であり、日本皮膚科学会認定皮膚科指導医等の指導的資格を有すること

可能であれば、関連サブスペシャリティ領域(例: 皮膚悪性腫瘍、アレルギー、膠

原病、皮膚外科手術など)における指導経験・実績を有することが望ましい

- (4) 本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性医師の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的であること
- (5) 人格的に優れ、高い組織マネジメント能力を有し、チーム医療ならびに医療安全・感染対策を実践でき、関連部門と迅速かつ適切に連携できること
- (6) 病院収益に貢献する意識と実績があること
- (7) 研究業績として、査読付自著論文(\*)15 編以上(以下の A または B を計 4 編以上含むこと、ただし A を 1 編以上含むこと)または自著論文のインパクトファクターの合計が 15 以上の要件を満たすこと

A: 英文研究論文(自著原著)とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター1.0 以上を一応の目安とする。

B: 英文研究論文(自著原著)で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。ただし、編集長への手紙(Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子(DOI)の付与されない電子ジャーナル等は含めない。

(\*)自著論文とは、本人が first author または equal contributor になっている論文、または corresponding author として明記されている論文を指す。

## 2. 勤務条件

- ・基本勤務時間：平日 9：00～17：00（休憩 1 時間）  
土曜 9：00～13：00  
なお、臨床系では週所定労働時間を 39 時間として、1 ヶ月単位の変形労働時間制を実施
- ・休日：祝日、創立記念日（12 月 5 日）、夏季休暇、年末年始（12/30～1/4）、  
年次有給休暇（採用日から 3 ヶ月後に採用月に応じて付与）
- ・給与：本学規程による
- ・通勤手当：4 月、10 月に 6 ヶ月定期代を支給（1 ヶ月分上限 55,000 円迄）
- ・賞与：6 月、12 月の年 2 回支給（昨年度実績：4.7 カ月分）
- ・各種保険：健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等、財形貯蓄制度あり

## 3. 提出書類

様式1～7については、本学ホームページ( HOME > 新着採用情報 )からダウンロードしてください。<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

- (1) 履歴書(様式 1) 1 部  
(補足資料も合わせてお送りください)
- (2) 業績目録(様式 2-1、2-2) 1 部

- |   |                |
|---|----------------|
| (3) 主要自著論文 10 編の別刷                        | 各 1 部※PDF ファイル |
| (4) 主要自著論文 10 編の説明(様式 3)                  | 1 部            |
| (5) 研究資金等の取得状況(様式 4)                      | 1 部            |
| (6) 診療実績(様式 5-1、5-2、5-3)                  | 1 部            |
| (7) 医療安全に係る実務経験(様式 6-1)                   | 1 部            |
| (8) セーフティマネジャー研修報告書(様式 6-2)               | 1 部            |
| (9) 自己評価書                                 | 1 部            |
| (10) 推薦者一覧                                | 1 部            |
| (11) 推薦書(様式 7)(厳封)                        | 推薦者 3 名まで      |
| (12) 上記(1)～(10)の電子ファイルを保存した媒体(USB 等のメディア) | 1 式            |
- ※上記(3)は PDF ファイルで保存してください。他のファイルは PDF 変換せず  
Word、Excel のまま提出してください。

#### 4. 提出方法

- (1) 上記の提出書類等を一括して送付してください。
- (2) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (3) 封書等の表に「**皮膚科学分野 教授応募書類在中**」と朱書きしてください。
- (4) 提出に際しては、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。直接持ち込みはお受けできませんので、ご注意ください。  
 レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)でお送りください。

#### 5. 提出期限：令和8年5月27日(水) 正午 必着

#### 6. 提出先

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1  
 東京女子医科大学  
 学長 三谷 昌平 宛

#### 7. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査(第 3 金曜・午後)
- (4) 最終選考：理事会審査(第 4 水曜・午後)

#### 8. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局

学務課 佐藤・高澤・小野・河野  
[med\\_senkou.bz@twmu.ac.jp](mailto:med_senkou.bz@twmu.ac.jp)

## 9. 備考

- (1) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報が漏洩しないよう厳重に管理の上、最終選考が終了しましたら速やかに当方にて責任を持って処分いたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれることをご了承願います。
- (2) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただく場合があります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、追加資料の提出を求めることや、状況確認等で所属施設に伺う場合があります。
- (3) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人のみに通知するものとし、推薦者の方には通知いたしませんことをご承知おきください。
- (4) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

## 教授候補者の提出資料について（皮膚科学分野）

以下をご確認のうえ、必要書類をご提出願います。

### 1. 記入要領

#### (1) 履歴書（様式1）（写真貼付）

（様式1）に従い、学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会活動、賞罰に分けて記載してください。特に、ハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴やその具体的な事由についても賞罰欄に明記してください。相互に重複することは差し支えありませんが、項目で記載する内容がない場合は「なし」と明記してください。

また補足資料として、以下の資料も提出してください。

- ① 履歴書に記載した、医師免許および博士(医学)の学位記の写し
- ② 皮膚科専門医（日本皮膚科学会または専門医機構が認定するもの）および日本皮膚科学会認定皮膚科指導医の資格証の写し
- ③ 卒前、卒後、大学院教育について、年間の講義内容・実習の時間数を記載した担当表やシラバスのコピー(過去3年分)とそのPDF

\*各種専門医の資格を有する場合には、その写しも提出してください。

#### (2) 業績目録（様式2）

（様式 2-1、2-2）に従い、Excelファイル内の2つのシートに記載してください。役割欄には、正確にご自身の役割を記載してください。IFは指定の年度がありますのでご注意ください。

#### (3) 主要自著論文10編の別刷

主要な自著論文10編について、その別刷を各1部添付するとともに、PDFファイルを媒体に保存のうえご提出ください。（添付していただく別冊およびPDFファイルには「主要自著論文10編の説明」（様式3）に付した番号と同じ番号をつけてください。）

#### (4) 主要自著論文10編の説明（様式3）

（様式3）に従い、各論文の独創的な点について200字以内でご説明ください。

#### (5) 研究資金等の取得状況（様式4）

（様式4）に従い、直近10年間に取得した研究資金を記載してください。

#### (6) 診療実績（様式5）

（様式 5-1、5-2、5-3）にそれぞれ外来診療実績、入院診療実績、手術実績を記載してください。

① 【外来・入院診療実績（様式5-1・様式5-2）】

外来および入院診療において、応募者が所属する診療科全体および応募者本人における外来・入院の疾患名（上位5件まで）・疾患カテゴリー番号と患者数を記載してください。

疾患カテゴリー番号は、皮膚科学領域における標準的成書である『あたらしい皮膚科学（第3版）』（清水 宏 編）に準拠した疾患カテゴリーを用いてください。

なお、疾患カテゴリーは様式5-1・5-2・5-3と同ファイルに様式5-4として添付しております。

② 【手術実績（様式5-3）】

2016年1月から2025年12月までの期間において、応募者本人が執刀（もしくは指導）した代表的な手術を、簡潔に記載してください。

\*なお、手術実績は皮膚科医としての基本的診療能力や幅広い臨床経験を把握することを目的としたものであり、手術を専門とする皮膚科医が選考上有利となることを意図するものではありません。

③ 【手術記録】

②で記載いただいた手術症例の手術記録の写し

(7) 医療安全管理に係る実務経験（様式6-1）

様式6-1、または医療安全管理に係る実務経験が分かる資料をご提出ください。実務経験がない場合は「なし」と明記してください。

(8) セーフティマネージャー研修報告書（様式6-2）

本学でセーフティマネージャー研修を受けた場合には、医療安全推進部門の部門長の署名・捺印済みの研修報告書の写しをご提出ください。ない場合は「なし」と明記して提出してください。また、本学以外の施設で研修を受けている場合は研修を受講していることがわかるものをご提出ください。

(9) 自己評価書

教育、研究、診療、将来への抱負等、下記①～⑩の各々について自己評価を具体的に記載してください(A4版、書式自由、各1枚以内)。

①教育：講義、実習、少人数教育(チュートリアル等)の経験、教育に対する考えについて記載してください。

②研究：主な研究分野とその業績、若手研究者の育成経験、研究に対する考えについて記載してください。

③診療：実績、専門領域、特殊技能について具体的に記載してください。

④医療安全：大学病院の医療安全管理に関する考え方など、現行と将来像も含めて具体的に記載して下さい。

⑤組織マネジメント：主導的立場で経験した実例を記載してください。例えば、診療科の運営、所属学会の委員会の委員長、社会活動における主導的立場、医療安全に関する内部活動および外部評価委員などの実績など、種類を問いません。

- ⑥学会：所属している学会、学会における委員会での活動や役員など。
- ⑦社会貢献：社会活動における主導的立場など。
- ⑧女性医療者の教育・育成：これまでの実績や、本学の建学の精神や理念を踏まえ、女性医療者の教育・育成についての考えを記載してください。
- ⑨経営への意識：現在所属する組織の経営への貢献実績、本学の収支、経営にどのように貢献するか等をお書き下さい。
- ⑩将来への抱負：ご自由にお書きください。

(10) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を作成してください（A4版、書式自由）

(11) 推薦書(様式7)

冒頭に応募者との関係および交流期間を明示のうえ、応募者の教育、研究に関する能力、組織マネジメント力および人物について客観的な評価をA4版1枚以内でご記載ください。推薦者は3名までとし、依頼先は国内外を問いませんが、提出期限に留意して依頼してください。推薦書は推薦者が封書に入れて厳封した状態で、応募者の資料と一緒に送ってください。

## 2. 選考方法

- (1) 一次選考：書類審査
- (2) 二次選考：面接審査
- (3) 三次選考：公開講演審査(第3金曜・午後)
- (4) 最終選考：理事会審査(第4水曜・午後)

## 3. 備考

- (1) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (2) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後、当方にて責任を持って処分いたします。ただし、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれますことをご了承願います。
- (3) 選考過程において、追加資料等の提出を求めることや、状況確認のためにご所属の施設に伺う場合があります。
- (4) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただくこととなる場合があります。その際に必要な旅費・滞在費等については応募者の負担といたします。また、日程および実施方法はご本人に連絡いたします。
- (5) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人に通知し、推薦者の方には通知いたしません。また選考の経過については、ご回答いたしかねますのでご承知おきください。
- (6) 本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。

4. 提出期限：令和8年5月27日(水) 正午 必着

5. 提出書類の送付先

〒162-8666 東京都新宿区河田町8番1号  
東京女子医科大学  
学長 三谷 昌平

※提出書類は「書留」等の記録の残る方法で郵送してください。

※直接の持ち込みはお受けできません。

※郵便は「親展」とし、「**皮膚科学分野 教授応募書類在中**」と朱書きしてください。

※レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)で郵送してください。

6. 問い合わせ先

教授選考委員会事務局  
学務課 佐藤・高澤・小野・河野  
med\_senkou.bz@twmu.ac.jp

以 上